



大場 洋介 議員

金山町国土強靱化計画の評価と課題は

大場 洋介 議員 昨今、自然災害が頻発し、被害を想定した訓練が重要である。災害に対して十分な知識や理解が混在する現状に際し、国や県の計画に準じて5か年とする防災・減災、国土強靱化のための加速対策に関わる評価と関係性を伺う。

町長 対策の中で「高速道路のミッシングリンク解消などによる道路ネットワークの機能強化対策」があり、安定した予算確保にて推進している。デジタル

町長 対策の中で「高速道路のミッシングリンク解消などによる道路ネットワークの機能強化対策」があり、安定した予算確保にて推進している。デジタル

(住民一人ひとりの防災避難行動計画) マイ・タイムラインの普及啓発を

回答 令和7年度の完成を目途に作業中

避難行動要支援者へのマイ・タイムラインの普及啓発を強化すべきである。今後の計画と事業展開を伺う。

健康福祉課長 市町村の実情に応じて、民生委員・児童委員を中心に介護支援専門員などの関係者と具体的作業に入っている。町民の



9/3 町総合防災訓練

町民税務課長 これまで避難指示等を発令した事例がないため、適切なタイミングで避難情報を発令することが課題である。

大場議員 町民の教育に関する環境整備や運営に高く評価するが、全国学力学習状況調査の結果を踏まえ教育施策に改善が必要。今後の在り方について伺う。

大場議員 町民の教育に関する環境整備や運営に高く評価するが、全国学力学習状況調査の結果を踏まえ教育施策に改善が必要。今後の在り方について伺う。

ハイブリッド型授業の所見は

大場議員 児童生徒の家庭の事情に応じ、病気療養や不登校などの様々な状況下でも、本人が望む限り最も相応しい授業形式がある。学びを継続させるためのメリットを伺う。

町長 児童生徒に対する学習支援として非常に有効であると考える。必要に応じて実施したい。

地方創生応援税制に向けての町の所見は

大場議員 県内でも、ふるさと納税等の寄附額向上を実践している自治体が多い中、地域活性化や自治体の創意工夫とする企画の事業化を目的で注目されている企業版ふるさと納税がある。今後の事業展開を模索してはどうか。

総合政策課長 有効な財源確保策と捉えており、県内企業より問い合わせがある。企業版ふるさと納税の受け入れを整備し、今後予定されている大規模事業や町制施行一〇〇周年を機に、新時代に対応したイメージアップを図りたい。

利活用される中央公園に

回答 町民の憩いの場となる緑地公園へ



中村 忠行 議員

中央公園はどのような計画か

中村 忠行 議員 中央公園は利活用頻度の高い設備でなければならぬ。事業の進め方にも注意が必要と考えるが、

町長 計画地は町の新たな入り口とも言える位置づけとなる重要なポイントと捉えている。旧中央公民館跡地を含んだ中央公園単体で考えるのではなく、既存の中心市街地や施設、公園、道路、河川など様々な施設とうまく関連させていくものと捉えている。整備計画の検討手法

町長 計画地は町の新たな入り口とも言える位置づけとなる重要なポイントと捉えている。旧中央公民館跡地を含んだ中央公園単体で考えるのではなく、既存の中心市街地や施設、公園、道路、河川など様々な施設とうまく関連させていくものと捉えている。整備計画の検討手法

町長 計画地は町の新たな入り口とも言える位置づけとなる重要なポイントと捉えている。旧中央公民館跡地を含んだ中央公園単体で考えるのではなく、既存の中心市街地や施設、公園、道路、河川など様々な施設とうまく関連させていくものと捉えている。整備計画の検討手法

旧中央公民館跡地利用は

中村議員 ゼロカーボンをコンセプトに施設整備計画を行っている。

町長 中央公園整備において活用するよう検討中であり、新たに必要な建屋としては、「防災倉庫等機能」は必要と判断している。公園敷地において、美観的に支障とならない配置等を考慮しながら建築する予定であり、最低必要な機能と考えられるトイレや町のインフォメーション等に加えて、どのような機能が必要か見極め建屋の適切な規模及び配置

木製遊具を地産地消で

中村議員 大型木製遊具を地産地消で設置している。

環境整備課長 遊具の設置の可否は未確定だ



旧中央公民館緑地公園